

今年の夏(6月~8月)の天候

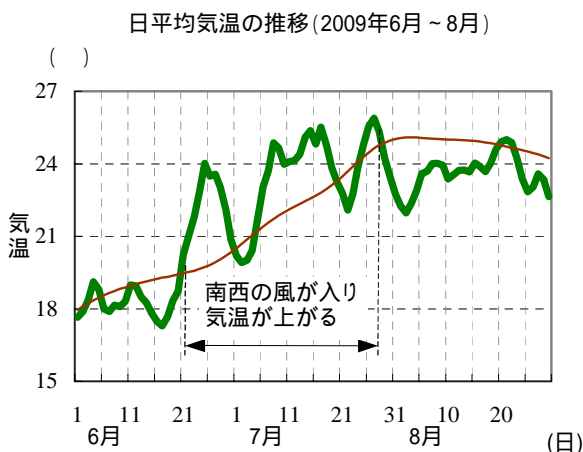
今年の夏は太平洋高気圧におおわれることがなく、かわりに8月上旬にかけて日本付近で偏西風が南北に大きく蛇行して南から暖かく湿った空気が入り、曇りや雨の日が多くなりました。8月中旬以降は移動性高気圧におおわれるようになり、晴れて秋を思わせる陽気となりました。

6月下旬から7月中旬にかけては、太平洋高気圧が日本の南から東シナ海へ張り出し、低気圧が日本海を進むようになりました。このため、低気圧に向かって吹き込む南西の風によるフェーン現象が起きて気温が上がりました。日立市役所では、7月13日には最高気温34.1を記録しています。それ以外の日は北からの寒気が入りやすく、気温が低くなりました。季節を平均すると、平年並みの気温となりました。降水量も8月9日から10日にかけて142.5mmの降水量があった他は大雨になることはなく、平年並みの降水量でした。日照時間は、6月がほぼ平年並みであったものの、7月から8月上旬にかけて平年より少なくなったため、季節の合計は平年より少なくなりました。

夏の気象観測値(日立市役所)

項目	2009年	平年値
平均気温( )	22.2	22.3
降水量(mm)	468.0	460.0
日照時間(時間)	380.5	432.3

平年値(1971~2000年の30年間の平均)



太平洋高気圧におおわれることのない夏でしたが、6月、7月はフェーン現象による気温の上昇があって、真夏日(日最高気温が30以上の日)の日数もあわせて11日ありました。しかし、8月に入ると上旬は気圧の谷に伴う寒気の影響で、中旬以降は移動性高気圧におおわれて気温が上がりにませんでした。30日に寒冷前線の南側に入って最高気温が30.4まで上がったため、ようやく8月の真夏日は1日を数えました。これは、8月の真夏日の日数記録としては1980年の0日に次いで少ない記録です。

夏季(6月~8月)の真夏日の日数

順位	年	6月	7月	8月	計
1	1988	0	0	3	3
1	1980	0	3	0	3
3	1982	0	0	4	4
3	1976	0	1	3	4
5	1989	0	0	5	5
19	2009	2	9	1	12
平年値		0.7	5.6	10.6	16.9

順位は合計日数の少ない方から

今年の夏は、平均気温から見ると平年並みの夏でしたが、太平洋高気圧におおわれて太陽に照りつけられる暑さではなく、南西の風による蒸し暑い暑さでした。また、8月に入ると上旬はオホーツク海高気圧による低温、中旬以降は移動性高気圧におおわれて早くも秋の陽気となり、変則的な夏でした。

【主な気象記録】

- 6月14日: 上層寒気による落雷で瞬間的に停電
- 7月13日: 最高気温34.1 (この夏の最高)
- 日降水量100mm以上の日: 8月10日 (降水量134.0mm、南からの暖湿流による)
- 最大風速10m/s以上の日: なし

日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送(ケーブルテレビ5ch)でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話22-5520 IP電話050-5528-5066へどうぞ。